

PRESS RELEASE

報道機関・行政機関広報担当 各位

2026 年 10 月 19 日

「第 21 回日本オオサンショウウオの会 相模原大会」 を麻布大学で開催

～相模原には生息していない国の特別天然記念物を、首都圏で深く知る 2 日間～

麻布大学



麻布大学（学長：村上賢、本部：神奈川県相模原市）は、日本オオサンショウウオの会と共同で、2026 年 11 月 7 日（土）・8 日（日）の 2 日間、麻布大学において「第 21 回 日本オオサンショウウオの会 相模原大会」を開催いたします。

国の特別天然記念物であるオオサンショウウオは相模原市には野生生息していませんが、本大会は生息地から離れた首都圏の市民や生徒・学生に、その生態や直面する問題、全国で進む保全活動を広く知っていただく機会として企画されました。

当日は全国の研究者や保全関係者が集結し、シンポジウムや活動報告、市民・学生参加型のワークショップなどを実施します。野生動物と人間社会のより良い関係を考え、地域社会における環境保全意識の醸成に寄与することが期待されます。

1. 開催の背景と目的

国の特別天然記念物オオサンショウウオは、生息環境の悪化や外来種との交雑など多くの課題に直面しています。野生個体が生息しない相模原市（首都圏）で開催することにより、これまで関わりの薄かった地域住民や若者へ保全の現状を伝えるとともに、全国の研究・活動成果を広く共有することを目的としています。

2. 主な企画内容

■ シンポジウム

- ・「生物としてのオオサンショウウオ（仮）」 講師：吉川夏彦 氏（国立科学博物館）
- ・「外来種を根絶するために大切なことは？一事例から」 講師：橋本琢磨 氏（自然環境研究センター）

■ 調査研究・保全活動の報告および展示

- ・全国各地からの活動報告、ポスター発表、パネル展示
- ・飼育展示園館の紹介パネル、標本・模型・作品等の展示

■ 市民・学生向け参加型企画

- ・高校生による発表・世代間対話企画
- ・演劇、読み聞かせ、ワークショップ、関連グッズ販売

※企画内容は調整中のものも含まれます。なお、生きたオオサンショウウオの展示はありません。

3. 開催概要

名称	第 21 回 日本オオサンショウウオの会 相模原大会
テーマ	オオサンショウウオのインナーワールド
開催日	2026 年 11 月 7 日（土）・8 日（日） 一般参加対象時間： ・11 月 7 日（土）13:00～18:00 ・11 月 8 日（日）9:00～14:30
会場	麻布大学（神奈川県相模原市中央区淵野辺 1-17-71）
主催	日本オオサンショウウオの会、麻布大学
参加費	【9 月 30 日まで】一般 3,500 円、大学生以下 1,500 円 【10 月 1 日以降】一般 4,000 円、大学生以下 2,000 円（※1 日のみの参加も可能）
申込方法・詳細	事前申し込みサイト（TimeWell Base）：  大会実施要領（PDF）： 

4. 参考情報

● 麻布大学について

麻布大学は、2025年に学園創立135周年を迎えました。動物学分野の研究に重点を置く私立大学として、長年の教育研究実績を基盤に新たな人材育成に積極的に取り組んでおり、獣医学部（獣医学科、獣医保健看護学科、動物応用科学科）と生命・環境科学部（臨床検査技術学科、食品生命科学学科、環境科学科）の2学部6学科と大学院（獣医学研究科、環境保健学研究科）の教育体制の下、ヒトと動物のよりよい関係をつなぐ専門性の高い人材育成を進めています。

麻布大学公式 Web サイト：<https://www.azabu-u.ac.jp/about/>

● 本件に関するお問い合わせ先・取材申込先

第21回日本サンショウウオの会 相模原事務局

担当：松井

〒252-5201

神奈川県相模原市中央区淵野辺 1-17-71

麻布大学獣医学部 生理学第一研究室内

E-mail：nihongs2026sagamihara@gmail.com

TEL：042-850-2477